

吉川村西川

吉川村

東村石也新田村中地新田村

候は熱湯のふきこむ石二斗一木二合七夕

一湯成山大権現

成舎を一月山の南を經て達し西へ下れ、
大なる沢あり、沢の色は熱湯の沸出の所
あり、是を湯成大権現の宝前といふ、夏月
徳國より来詣の人、玉の幣を納め、敬儀
積て山のふもとに熱湯の上は礎を築きて、
人を至祭、非誌説に記して詳なるに社
祇社なる、大洞村は江連寺、大日坊とて

あ別當あり、寺廣大、之中に流儀あり、江連お
ハ大日坊より、系創久しきや、されは根え
執り別當と書、山城玉崎、鞍馬院の末寺
とて一山の古号を日月寺と稱し、月山の奥
の院といふ、大日坊は江連寺より半里、斗山
へあり、あ寺堂、塔、教あり、大日坊の上は
古處あり、酒井家より役人を勤て、姓をの
人、兼夏月、来詣の乃、其を記む、三山雅集に
式説を引て曰、湯成権現、是は大山津見命
なり、或云、大己貴命、又謂、彦火、出見、等、之云